

三井不動産、生鮮食品EC専用の宅配ボックス設置

Edited By LogisticsToday On 2019/10/24

三井不動産レジデンシャルと三井不動産レジデンシャルサービスは、分譲マンション「パークホームズ豊洲ザレジデンス」にクックパッド（東京都渋谷区）が運営する生鮮食品EC「クックパッドマート」専用の宅配ボックスを設置し、24日からサービスを開始する、と発表した。



▲「クックパッドマート」専用宅配ボックス

同サービスは、生鮮食品を1品から送料無料で購入でき、好きな時間に専用宅配ボックスから受け取りができるもので、集合住宅としては初めての導入となった。専用の宅配ボックスは居住者のみ利用できるよう、セキュリティ機能を付加し、安全性を高めている。

同社は、2018年に既婚世帯の共働き世帯率が過去最高の66%となるなど、首都圏の新築マンション契約者は共働き世帯が増加しており、食品ECサービスの需要が一層高まっているとして、冷蔵の宅配ボックスや食配ステーションを設けた新築分譲マンションの商品企画と既存マンションにも導入できるサービスの検討を進めてきた。今後はその他の新築・既存マンションに展開・導入を検討していくという。

クックパッドマートの仕組み



▲（出所：三井不動産レジデンシャル）